**第23回日本運動器看護学会学術集会　参加ポイント申請書**

1. 本学術集会参加のポイントをJSMNC認定更新審査申請、または育成講座コースⅡの代替に使用する場合は、この用紙を使ってください。
2. 受講の有無に✓を記載し、精読して得られた示唆、感想、意見などを記載してください。

会員番号

該当者のみJSMNC登録番号

　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| プログラム | 受講の有無✓ | 獲得  ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 会長講演「歩くことを大切にする看護をリードしよう」  高橋　郁子（埼玉県済生会川口総合病院 看護部 副部長） |  | 10P |
| 入力してください。必要時枠を広げてください。 | | |
| 教育講演１「加齢とともに変化する姿勢と歩行への障がい」  友利　正樹（済生会川口総合病院 整形外科 部長） |  | 10P |
| 入力してください。必要時枠を広げてください。 | | |
| 教育講演2「「つくられた歩行不能」をつくらない  ーー「実用歩行」向上への看護の役割ーー」  大川　弥生（元 国立長寿医療研究センター研究所 生活機能賦活研究部 部長） |  | 10P |
| 入力してください。必要時枠を広げてください。 | | |
| 教育講演3「歩行に大切な足趾の構造と機能」  高山　かおる（一般社団足育研究会 代表） |  | 10P |
| 入力してください。必要時枠を広げてください。 | | |
| シンポジウム　「いろんな状況下で“歩く”を支える」  ・「作業」から“歩ける”を支える  　　鳥居　誠志（さいたま市立病院 リハビリテーション科 主任）  ・「歩く・歩ける」をささえる看護：精神看護の視点から  　　畠山　卓也（駒沢女子大学 看護学部看護学科 准教授）  ・計画的行動理論に基づく『歩く』を目指したアプローチ  　　白石　知之（山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター JSMNC） |  | 10P |
| 入力してください。必要時枠を広げてください。 | | |
| 全体を通しての感想・意見  入力してください。必要時枠を広げてください。 | 獲得ポイント計  　　　P | |

※学術集会参加証明書（コピー可）を添えて提出してください。参加証明書がなければ無効です。

参加証明書（コピー可）　貼付部　（剥がれないように糊付けしてください。）